

# 知行合一

学校教育目標

夢実現  
潤いと輝きにあふれる学校

「人にして遠き慮（おもんばか）り無ければ、必ず近き憂（うれ）い有り。」と。【論語】は、「人として、見通しを持たずに、あわてて何かを始めると、すぐに困ったり失敗したりするものだ。」という意味です。新年にあたり見通しを持った計画と実行を心がけましょう。

芦北町立田浦中学校だより第10号

令和4年1月11日

文責 校長 沖田 龍藏

## 次年度の成長につながる3学期に！

新年明けましておめでとうございます。年内は落ち着きが見られていた新型コロナウイルス感染症でしたが、オミクロン株の市中感染が懸念されます。昨年同様に、学校では基本的な感染対策を徹底し教育活動を進めてまいりますので、ご家庭でも対策を緩めることなく、今後感染拡大が見られるときは、発熱等の症状があれば、学校へのこまやかな連絡等をご協力のほどお願いします。

3学期は、1年間を振り返り自分の成長を確かめ、次年度へつなげる学期となります。3年生は、早速、私立高校の願書を提出した人もいますが、2学期末から面接練習や受験勉強の追い込みの時期を迎えています。スマホやゲーム等のメディア利用を自らコントロールし、「全員合格」を目指し、助け合ってください。学校は生徒の不安をやわらげるサポートと学習指導を行いますので、ご家庭でも心と体の調子を整えさせ、高校受験（受検）を迎えさせてください。

2年生は、12月にあった校内駅伝・ロードレース大会優勝をはずみに、2月には「立志式」も予定されていますので、自立した大人になるために、「立志式」を将来の夢（職業観）を見つけるきっかけにしてほしいと思います。1年生は、日頃の授業や家庭学習、総括生徒会での発言などに、田浦中を2年生と共に、よりよい学校にしていこうとする自覚を感じました。卒業後の自分を想像し目前にある課題に一つずつ確実に取り組んでください。



### 「心のアンケート」

から見えてくる本校の課題をみんなで解決していこう！

12月には、熊本県公立学校「心のアンケート」を全校生徒に実施しました。アンケートでは、「学校が楽しい（まあまあ楽しいを含めて）」と答えた生徒は91%、「誰かの役に立っている（自己有用感）」は71%、「授業がよくわかる（まあまあわかるを含めて）」は91%でした。学校行事や授業にしっかり取り組み、概ね充実感を得て

いることがわかります。「いじめられたことがあるか」については、「物をかくされた等」と答えた生徒が、いじめられたと感じており、学校は、この事案をいじめとして認知（1件）しました。すぐに本人が担任、友達や先輩に相談したことで、その後は、物を隠されたことはなかったのですが、他の子の物がなくなったこともあり、保護者にも学年懇談会等を通じて、他人の所有物には、手をかけないことを重ねて指導をお願いしたところです。物を隠したり、盗ったりすることは、社会では明らかな犯罪です。他者の命を奪いかねないいじめと同様、絶対に許されない行為です。

本校では、いじめが起きないように、引き続き、定期的なアンケートの実施や新生徒会執行部を中心に「スマイルプロジェクト」等で、未然防止に取り組んでいきますが、子どもさんの変化に気付かれたときは、学校へ相談されてください。いじめが起きたときは早期に解決する等、家庭と連携し「命を守る教育、安全・安心な学校」づくりに取り組んでいきます。3学期も生徒、教職員、保護者と一体となり学校教育目標の実現を目指します。『**田浦中学校**』HPで検索を **情報発信中！**

### <表彰の足跡>（敬称略）

・税の作文「八代農業青色申告会連合会 会長賞」 3年 田端 麟

